



くわた恭子通信

<http://kyoko.moo.jp>

zxkyoko@yahoo.co.jp

[無所属]

発行日 H30年1月15日
 発行者 広島市議会議員
 くわた 恭子
 〒731-5153 佐伯区河内南2-30-2
 TEL929-2930 FAX929-2928
 OPEN 9時~17時(月~金)



地域の皆様、明けましておめでとうございます。
 穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
 12月定例議会(131~13/14)が終了いたしましたので、ご報告いたします。
 昨年の年頭、サッカースタジアム建設の検討に統務委員長として取り組むと述べましたが
 昨年議論は進まず、サンフレッチェの成績と共にスタジアム建設の機運が下ってき
 ているのも事実です。と同時に、旧市民球場跡地の活用策も届かずに多くなりました。
 市長も議員も、この1年は、4年任期の仕切り下の1年です。其期限は近い
 ちやちやと仕事をしなければなりません。

第3回 くわた恭子 車座懇談会

1/29 月	五日市中央公民館 921-8070	19:00~20:00 1階 会議室	問合せ先 くわた恭子事務所 929-2930
2/3 土	五日市公民館 922-8333	19:00~20:00 1階 視聴覚室	
2/4 日	皆賀公民館 922-6656	11:00~12:00 1階 研修室	
2/7 水	楽々園公民館 921-1404	19:00~20:00 1階 第一研修室	

※ 上記の日程で、市政報告と意見交換を行います。参加者も少なく小さな会ですが、皆様の意見を
 うかがえる大切な機会と思っています。お誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。

市職員に準じて、市長、議員も当たり前にボーナスUP 給与削減の 意義はどこに...

これを
民間と言えるのか

12月議会は職員給与改定議案
が議決される議会です。

広島市職員給与は人事委員会が4月の民間給与を調査し
 9月に調査した民間と均衡するよう値上げや値下げを市長
 に勧告、市は勧告を尊重し給与改定を12月に行います。
 今回は、給与を379円、ボーナスは0.1月の値上げであり
 市全体では8億4千万円の増額です。
 問題なのは、人事委員会が言う「民間」です。50人以上
 の正社員がいる事業所が対象。実際には市内の148事業所
 を調査、内3000人以上の企業が37社と最も多いのです。
 たとえ小さな事業所を調査しても、学歴、職種、役職段階
 年齢の同じものを比較し、市職員構成に還元する調査なの
 で民間の実態とは異なる。どのくらい異なるのかさえ
 調査内容は非公開なので質問してもわからない。

ボーナス支給額は
民間が低い

ボーナスは支給月数のみの
比較です。元となる支給額は、

広島市職員ボーナスの平均は170万円
 民間事務・技術職員 平均は156万円
 民間技能・労務等従業員平均103万円
 明らかに広島市職員の方が高額ですが、支給月数のみ
 の比較を行うと民間が4.39か月、広島市は4.30か月と
 0.09月民間が高いので市も0.1月値上げし民間と同様に
 するものです。



おかしい制度だと、これが民間ではないと、
市は大借金の会社だと一貫して値上げに反対

給与が高額だと反対しているのではありません。
 都合の良い民間と都合の良い比較を行って給与を
 決定する制度に見えるのです。国家公務員、国会
 議員もこの制度の下給与が決まります。制度を変
 えようとするものはいません。

人事委員会の勧告は、市職員を対象としたもので、市長
 副市長、特別職職員や幾つか議員は対象外ですが、
 ボーナスについては、職員に準じて支給月数が同様に
 値上げになります。しかし、市長も議会も今期4年間
 行政改革を進める決意として、給与を5%消費税
 にも満たない削減を希望して削減を行っています。
 「給与をカットしなから、せ、ボーナスの値上げを行うのと
 と市長に質問しました。企画統務局長が「国会
 議員、内閣総理大臣、知事も値上げを行っている。
 給与の削減は継続する」と答へ、「国会議員や知事
 は給与削減は行っていない」と返しました。答へは
 及び合いませんでした。議員に対しては、ボーナス値上げを
 入れたいという修正案を提案しましたが、今回も否決し
 た。残念... 気持ちを頑張ろう。

「平成30年度からは、8/6登校が再び実施されるものと思う」 市教育委員会の見解

平成29年8月6日、各小中学校で登校して平和学習が実施されなかったのは、日曜日であったことが第1の理由だが4月より、教員の人事権が広島県から広島市に移管され教員が広島市職員となり、8/6を休日とする市条例が適用されたことも理由である。来年度以降、8/6に登校し、平和学習をすることができないことになった。当初、教育委員会は、8/6に登校することができなくとも、平和教育が損なわれることはなく、別の日に振り替えて学習する事について、学校関係者と調整が付き、休日として整理するとしていました。

しかし、このことを取り上げた報道に対し市長が、調整の余地があると答えたことや、議会からも見直しや、現場が混乱しないようにとの質問があり状況が変わった。

12月議会の教育委員会の答弁は、法令上、休日勤務が可能な業務は、学習指導要領に定められた学校行事に限定される

これまで学級単位で行っていたものや、教育課程以外で実施していた平和学習を、より充実させ学校行事に位置づけ、休日勤務を可能にするというものでした。

これまでの平和学習が学校行事に明確に位置づけられ授業になりました。結果的に、一步前進したのです。長崎市のような登校日ではなく、8/6登校は学校判断ですが、実行されるのではないかと教育委員会の見解です。8/6に登校日としたい私としては少しホッとしました。

登録団体9900件 高齢者いきいき活動ポイント事業

平成29年9月よりスタートした「高齢者いきいき活動ポイント事業」70歳以上の皆さんのところにポイント手帳が届き、4か月が経過致しました。すでに上限の100ポイントに達した方も多いではありませんか・・・

10月現在、活動の登録団体は9900件、当初見込みは5000件でありざっと見込みの2倍、今後の予測はつかない状況にある。財源の確保については、介護保険特別会計からの補てんが認められたことが12月議会答弁で明らかになった。一方、これまでの公共交通機関利用助成制度の半減された3000円の補助金は廃止の方向に変わりない。

市長は答弁で、地域福祉の再構築が必要、この事業はその促進的役割を果たす事業であると答えた。交通助成とはにかく廃止したいのだろう、不正が検証できない制度と繰り返し答えた。だが、いきいきポイントの不正の検証は本当にできるのか、財源も介護保険特別会計からの補てんとは当初にない計画である。この事業の目的は何なのか。介護予防、介護経費の抑制ではないのか、地域を巻き込んでの一大事業、行政側の事務量も膨大だろう。長く継続できる事業だろうか、疑問に思う。

道遠い サッカースタジアム建設

12/1 都市活性化特別委員会で中央公園を含む3候補地の比較資料が発表されました

	みなと公園	旧球場跡地	中央公園
本体整備	180億円	161億円	172億円
道路関連	12億円	-	12億円
掘り込み	-	99億円	-
広場整備	-	-	6億円
合計	192億円	260億円	190億円

3万人収容のスタジアムにこだわるなら中央公園広場が整備費用としては一番安いことになる。3候補地の事業費以外の比較も含め、基町地域に説明するという。比較はしても優劣はつけない。概算事業費は出したが広島市がどこまで負担できるのかの見当は示さない。今後は、基町地域の意見も踏まえ、商工会議所、県市の3者で候補地を絞り込むとの事、その時期は期限を切らない方が良かった。

説明や議論を十分に尽くすのは必要だが、その間、旧市民球場の方向性も止まったままになる。今の状態になって8年が経過してはいないか。行政が場所を決めるときは反対の少ない所が基本。その他の要素は工夫で乗り切る。私はそう考える。3万人にこだわる必要はないと思う。

広島市議会議員 12/22詐欺罪で起訴

議会の信頼回復に向けた 対策を議長に申し入れ

12/22 昼食を取りに議会棟地下の食堂に降りるとき小さなカメラを向けられ、1人の記者に質問をされている安芸区の熊本憲三議員を見かける。記者が「今日が起訴ですよ」と聞いていた。え！今日が起訴…夕方のニュースでは詐欺罪で起訴されたことが報じられた。本人は一貫して詐欺行為はなかったと主張。取材に対し、裁判で争う姿勢を示していた。

12/27 議長に熊本議員起訴を受け、議会の信頼回復の対策を取るよう6回目の申し入れを行う。後日、議長より「まずは、会派で話し合い、本人の辞職を含め対応を考え、結果を報告するように」と伝えたと本人が、後援会と相談し1月中旬に出処進退を決める。少し時間がほしいとの報告であったと連絡いただきました。市議会として大変な事態ですが議会の反応は静かです。議会全体が同様にみられる。議会としての対応が必要と思う。

皆様の意見をお聞かせ下さい